

特殊詐欺の発生状況（平成29年1月末） ～息子をかたる不審電話が連続発生！！～

1 県内の特殊詐欺の認知状況（1月末現在）

- 被害認知件数は7件（前年同期比－2件）
- 被害総額は約4,830万円（前年同期比＋4,270万円）
- 被害者の約71%が65歳以上の高齢者
- 手口は
 - ・ 還付金（払戻金）等詐欺（医療費の払戻金名目等） 3件
 - ・ 架空請求詐欺（有料サイト料金・情報提供名目等） 3件
 - ・ オレオレ詐欺（妊娠中絶費用等名目） 1件

2 県内の特殊詐欺の傾向（1月中）

○ 医療費等の払戻金名目の還付金等詐欺

手口～市役所等の公的機関を名乗り、「医療費の還付金（払戻金）がある」と嘘を言ってATMに誘導し、電話で指示しながらATMを操作させてお金を振込ませます。

○ 息子をかたる不審電話の連続発生

概要～1月下旬、佐世保北高校卒業生の実家を対象に、息子を名乗る男から「風邪をひいて具合が悪い」「携帯電話の番号が変わった」「女性を妊娠させたのでお金がいる」などという不審電話が相次ぎました。



息子を名乗る電話であっても、電話でお金の話が出たら詐欺を疑いましょう。すぐに振り込まずに、家族や警察に相談して下さい。

4 被害者の年齢・性別構成

	平成29年1月末現在		
	男性	女性	計
～ 19	-	-	-
20 ～ 29	-	-	-
30 ～ 39	-	-	-
40 ～ 49	-	-	-
50 ～ 59	1	1	2
60 ～ 69	-	-	-
70 ～ 79	-	4	4
80 ～ 89	-	1	1
90 ～	-	-	-
合計	1	6	7

5 特殊詐欺全体の被害金交付形態

	平成29年 1月末現在 件数
振込型 (犯人が指定する口座に振り込ませる)	5
現金手交型 (犯人が直接現金を受け取る)	-
現金送付型 (郵便や宅配便などで現金を送らせる)	1
電子マネー型	1
キャッシュカード受取型	-
合計	7